

第6学年外国語活動指導案

令和元年11月12日(火)

6年1組2組 指導者 後藤 麻穂

1. 単元名

Unit 4 I like my town. 自分たちの町・地域

2. 単元の目標

- ・地域にどのような施設があるのか、また欲しいのか、さらに地域のよさなどを聞いたり言ったりすることができる。
- ・地域のよさや課題などについて自分の考えや気持ちを伝え合ったり、地域のよさや願いについて例を参考に語順を意識しながら書いたりする。
- ・地域のよさなどについて、伝え合おうとする。

3. 言語材料

○We have / don't have (a park). We can (see many flowers).

We can enjoy [fishing / shopping / swimming]. I want a [library / park]. (Sakura) is nice.

○town, 施設・建物 (amusement park, aquarium, swimming pool, stadium, roller coaster, Ferris wheel), nature, 動作 (fishing, dancing, jogging, playing, reading, shopping, singing, walking), nest

[既出] 施設・建物 (library, school, park), 状態・気持ち, 飲食物, 動作, スポーツ, enjoy, have, want, buy, see, eat, play

※下線は、本単元の新出表現。

4. 単元設定の理由

(1) 児童について

これまで子どもたちは、「数の表し方」や「何が好きか」、「何が欲しいか」など英語の語句や表現を使って自分の考えや気持ちを伝える活動をしてきた。しかし、そのコミュニケーション活動の様子をよく観察すると、やり取りしたい気持ちはあるが、どう言えばよいか分からず、1文ずつ黒板やワークシートを見て話す子どもがほとんどであり、「伝えたいことを英語でやり取りできる力」に課題があることが見えてきた。1つ目の課題は、既習表現があまり定着していないことで、2つ目は、「どの既習表現なら伝えられるか」と自分で考える意識がほとんどないことである。自分が伝えたいことを既習表現を使って英語で「やり取り」できるようになるため、Unit 3では、ペアで伝え合う Small Talk を3回行った。その際、動詞を限定して答えやすくしたり、身近な話題を取り上げたりしてきた。本単元では、Denisa先生に「明野紹介」をするため、明野にどのような施設があるか、また、どのような施設が欲しいかを考える活動を通して明野のよさを考え、Denisa先生からの質問にも答えられる「やり取り」の力を育てていきたい。

(2) 単元について

本単元は、自分の住んでいる地域にどのような施設があるのかを知り、地域のよさや課題などについて

て自分の考えや気持ちを伝え合うことをねらいとしている。また、本単元では、毎回 **Let's Read and Write** で書いた文や **Activity** にあるモデル文を参考に、自分たちが住む地域のミニポスターを作成する活動に取り組む。写真や絵などを添えて英語でミニポスターを作る過程で、相手のことを考えて英語を書くという体験をする。また、ミニポスターを使いながら発表をさせることで、「聞く、読む、話す、書く」という4つの技能を統合的に指導できる。なお、最後の発表の際に、発表内容について Denisa 先生からの質問に答えるという「やり取り」も設定しているため、4技能5領域の指導を行えることになる。

(3) 指導について

第1時では、Denisa 先生からのビデオレターを視聴し、Denisa 先生に明野を紹介することを確認する。そして、施設の名称を知り、明野にはどのような施設があるかを出し合い、「We have ~.」の表現を学習する。

第2時では、施設の名称を復習して明野にある施設とない施設は「We have ~.」と「We don't have ~.」で伝えることができることを確認し、「We have ~.」と「We don't have ~.」の言い方に慣れていく。

第3時では、Denisa 先生の生まれ育った町の話の直接聞き、自分も明野に欲しい施設はどのような施設かを考え、その理由を「I like ~ing.」でペアで表現し合う。

第4時では、明野で紹介したい場所毎のグループに分かれ、今まで書いてきたワークシートや **We Can!2**などを参考にして、ミニポスターに書く英文をグループで考える。

第5時では、明野を紹介するミニポスターを清書し、グループで発表の練習をする。

第6時では、「明野紹介」のリハーサルを複数グループで行い、アドバイスをし合いながら自分の思いをもっと伝えるための工夫を考える。そして、「明野紹介」の発表内容である「おすすめの施設・好きなこと・欲しい施設」の3点について、Denisa 先生から質問されたときに答えられるように考えておく。

第7時では、Denisa 先生に明野の紹介をした後、質問に答えることで既習表現を使って英語で「やり取り」する。聞いている他のグループは、発表しているグループの発表の仕方についてよい点を見つけて付箋に書く。後日、その付箋は、書かれている子どもに渡す。

(4) 既習表現を生かした意図的・計画的な Small Talk について (別紙1参照)

今年度の6年生は移行期間のため、ペアで行う Small Talk にまだ慣れていない。そこで、「対話を続けるための基本的な表現」に意識して取り組ませるため、Small Talk を行う際の「裏ワザ」として、「1.対話始めの挨拶」「2.繰り返し」「5.さらに質問」「6.対話終わりの挨拶」を、Unit3の第1時・第2時・第3時と続けて学習してきた。第4時～第6時は、「Who am I?」クイズを作成したり、出題・解答したりすることが主な学習活動であったため、ペアで行う Small Talk は行っていない。

そこで、Unit4もペアで行う Small Talk に第1時・第2時・第3時・第5時と前半に続けて取り組み、「対話を続けるための基本的な表現」に再度意識して取り組ませる。なお、Unit4では、ペアが言ったことへの「3.一言感想」と聞き取れなかったときの「4.確かめ」も加えて指導する。

第1時の Small Talk は、6年2学期の **We Can!2 Unit 5 「夏休みの思い出」**の「I ate ice cream.」を既習表現として、「朝食に何を食べたか」を伝え合う「I ate (rice and miso soup).」を行う。「食べ物」について考えると子どもたちは自然と笑顔になり、自分のことを伝えたい気持ちが高まるため、朝食を

話題とした。また、今日の朝食を話題とすることで、各家庭のスタイルや好みにより、様々な料理が出てくることが期待できる。

動詞を「ate」に限定し、答えに集中できる表現にしている。なお、「Did you ~?」はまだ学習していないため、対話始めの挨拶後、「I ate ~.」から始めることとする。質問者は、ペアの答えを繰り返して確かめ、さらに質問する「2往復の対話」を行う。聞き取れなかったときは、「Pardon?」と聞き返す。

第2時の Small Talk は、6年1学期の Hi, friends! 2 Lesson 6 “I eat dinner.”と Lesson 8 “I want to be a teacher.”を既習表現として、「夕食に何を食べたいか」を伝え合う“What do you want to eat for dinner?”を行う。「食べたい夕食」は好きなメニューであるため、伝えたい気持ちが高まると思われる。

ここでは、単元のゴール「町紹介」で使う動詞「want」を復習し、「want to eat」に慣れさせる。3学期 Unit 9で「want to 不定詞」の学習があるためでもある。また、第2時から答えに対する「一言感想」(Me, too. That's nice. Really?のうちどれか1つ)を入れることとする。その際、これまで行っている理由等を尋ねる「質問」も入れ、「2往復の対話」を行う。

第3時の Small Talk は、5年の Hi, friends!1 Lesson5 “What color do you like?”を既習表現として、「好きなカレー」について伝え合う“What curry do you like?”を行う。カレーは種類が豊富であり、具材や辛さについてだけでなく、カレーパンやスープカレーなどに話を広げることにもできる。また、動詞を「like」に限定し、答えに集中できる表現にしている。また、答えに対する「一言感想」(Me, too. That's nice. Really?のうちどれか一つ)を伝え、その後「質問」を入れ、「2往復の対話」を目指す。

第5時の Small Talk は、5年の Hi, friends!1 Lesson 5 “What color do you like?”を既習表現として、「好きな曜日」を伝え合う“What day do you like?”を行う。単元のゴール「明野紹介」で使う動詞「like」と曜日の復習も行える。「好きな曜日」は休日と答える子どもが多いと思われるが、好きな習い事や好きな番組のある日を答える子どももいると思われ、理由を聞くことが楽しくなる話題だと思われる。

また、Small Talk が設定されていない第7時では、「明野紹介」をした後に発表内容についての Denisa 先生からの質問に答える「やり取り」を設定している。これまでに学習した既習表現を使いながら自分の考えや気持ちを伝える「やり取り」を行う。

Unit 4 の Small Talk

位置付け

第1時「ate」
 第2時「want to eat」
 第3時「like」
 第5時「like」

+

話題

第1時「朝食に何を食べたか」
 第2時「夕食に何を食べたいか」
 第3時「好きなカレー」
 第5時「好きな曜日」

留意点

- 児童が理解しているか時々質問しながら、巻き込みながら話す
- 例を複数挙げる
- 間を置きながら話す
- 既習表現を想起させる

5.単元の評価規準

ア.コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	イ.外国語への慣れ親しみ	ウ.言語や文化に関する気づき
<ul style="list-style-type: none"> ・地域のよさなどについて、伝え合おうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域にどのような施設があるのか、また欲しいのか、さらに地域のよさなどを聞いたり言ったりしている。 ・地域のよさや課題などについて自分の考えや気持ちを伝え合ったり、地域のよさや願いについて例を参考に語順を意識しながら書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな施設の言い方を知り、日本語との違いに気付いている。

6.指導と評価の計画（全7時間）

	学習活動	活動内容	◎※評価・準備物
第1時	○Small Talk	・ Small Talk で指導者の話を聞いて内容をつかみ、ペアで「朝食に何を食べたか」伝え合う。【繰り返し・質問】(what did you eat for breakfast?) I ate _____.	※動詞「ate」を使い、「朝食に何を食べたか」伝えている。
	○Video Letter	・ 8月に日本に来た Denisa 先生からの「大分について教えて」というビデオレターを視聴し、Denisa 先生に明野を紹介することを確認する。 明野は、どんな町かな	※「繰り返し・質問」を入れた、2往復の対話をしている。 ・ ビデオレター
	○Let's Listen1 (pp.26-27)	・ Let's Listen1 で、ある町について説明する音声を聞き、当てはまる2つを選び、記入する。	・ We Can!2
	○Let's play2 (p.28) Pointing game	・ Let's play2(p.28)で、施設を表す語13種類を使いポインティングゲームをする。 (station / library / park / aquarium / hospital etc.)	・ デジタル教材
	○Let's play1 (p.27) 町当てゲーム	・ ペアでそれぞれが町を1つ選び、Do you have___? と質問して、ペアがどの町を選んだか当てる。	◎地域にはどのような施設があるか、ないかについて聞いたり言ったりしている。
	○Let's Read and write (p.32)	・ Let's Read and write デジタル教材の音声を聞く。 ・ 音声を讀んだ(言った)後、ワードボックスから自分の町に合う施設を書き写す。	・ 振り返りカード
○振り返りカード	・ めあてや「やり取り」について振り返り、記入する。		
第2時	○Small Talk	・ Small Talk で指導者の話を聞いて内容をつかみ、ペアで「夕食に何を食いたいか」を伝え合う。【一言感想・質問】What do you want to eat for today's dinner? I want to eat _____.	※「want to eat」を使い「夕食に何を食いたいか」伝えている。
	○集中力ゲーム (p.28)	・ 指導者が言う複数の施設名を、ペアで言われた順にカードを並べる、集中力ゲームをする。 明野にはどんな場所があるかないかを言ってみよう	※「一言感想・質問」を入れた、2往復の対話をしている。 ・ 児童用カード
	○Let's Read (p.32)	・ デジタル教材で音声を聞かせる。	・ We Can!2
	○Let's Talk(p.28)	・ p.28を見ながら、明野にあるものとなないものをペアで伝え合う。	・ デジタル教材
	○Let's Chant	・ まず、チャンツを聞き、どのような音が聞こえたかを発表する。聞こえた語を確認し、リズムに気を付けてチャンツを言う。	◎自分が住んでいる校区にあるものとなないものについて話している。 ・ チャンツ
	○Let's Write	・ 音声を聞きながら讀んだ(言った)後、ワードボックスから言葉を選んで書き写す。We don't have____.	・ ワークシート (Unit4-2)
○振り返りカード	・ めあてや「やり取り」について振り返り、記入する。	・ 振り返りカード	

<p>第 3 時</p>	<p>○Small Talk</p> <p>○Denisa 先生の話</p> <p>○Let's Play3 (p.30)</p> <p>○振り返りカード</p>	<p>・ Small Talk で指導者の話を聞いて内容をつかみ、ペアで「好きなカレー」を伝え合う。【一言感想・質問】 What curry do you like? I like ____.</p> <p>・ Denisa 先生の生まれ育った町の話聞き、その町にあるものや欲しい施設についての内容を聞き取る。</p> <p style="border: 1px solid orange; padding: 2px;">明野にあると楽しい場所について伝え合おう</p> <p>・ 誌面にある 10 種類のことやものについて、ポイントニングゲームをする。単語や文(What do you like? I like reading books.)で行う。</p> <p>・ ペアでそれぞれ好きな施設カードを持ち、好きなことと欲しい施設を伝え合う。【一言感想】 S1: What do you like? S2: I like playing soccer. I want a big park. S1: That's nice.</p> <p>・ めあてや「やり取り」について振り返り、記入する。</p>	<p>※動詞「like」を使って「好きなカレー」について伝えている。</p> <p>※「一言感想・質問」を入れた、2 往復の対話をしている。</p> <p>・ We Can!2 ・ 絵カード</p> <p>◎好きなことと欲しい施設を言っている。</p> <p>※「一言感想」を入れた、1 往復の対話をしている。</p> <p>・ 振り返りカード</p>
<p>第 4 時</p>	<p>○Let's chant</p> <p>○Let's Watch and Think1 (p.29)</p> <p>○ Let's Read and Write (p.32)</p> <p>○Activity2 (p.32)</p> <p>○ミニポスター作り</p> <p>○振り返りカード</p>	<p>・ リズムに合わせて、チャンツを言う。</p> <p>・ 登場人物 (1 人)が地域について説明し、欲しい施設について話す映像をデジタル教材で視聴する。</p> <p>・ 音声を聞きながら読んだ (言った) 後、自分の町の名前及びワードボックスから言葉を選んで書き写す。</p> <p style="border: 1px solid orange; padding: 2px;">「明野のおすすめの場所」について、伝え合おう</p> <p>・ ミニポスターやワークシートの例文を見ながら、それらの音声を聞いて後に続いて英文を読む。</p> <p>・ まず、「明野のおすすめの場所」毎にグループを決める。</p> <p>・ 次に、グループでミニポスターやワークシートの文を参考に、どのような文でそのおすすめを紹介するのか考える。</p> <p>・ そして、「明野にあったらうれしい施設」を個人で決め、その理由も考える。(グループで相談しながら文を考えてよい。)</p> <p>・ 最後にワークシートに書き写す。(時間があれば、絵も描いてよい)</p> <p>・ めあてやグループ活動「ミニポスター作り」について振り返り、記入する。</p>	<p>・ チャンツ</p> <p>◎登場人物が欲しいと思う施設を聞き取り、表に記入している。</p> <p>◎地域について書かれている英文を推測しながら読んでいる。</p> <p>・ ワークシート Unit4-3</p> <p>・ ワークシート Unit4-4</p> <p>・ 振り返りカード</p>

第5時	<p>○Small Talk</p> <p>○Let's chant</p> <p>○Activity2 (p.32)</p> <p>○ミニポスター作り</p> <p>○振り返りカード</p>	<p>・ Small Talk で指導者の話を聞いて内容をつかみ、ペアで「好きなケーキ」を伝え合う。【一言感想・質問】。</p> <p>明野を紹介するミニポスターを作ろう</p> <p>・リズムに合わせて、チャンツを言う。</p> <p>・前時に続き、ミニポスターやワークシートの例文を見ながら、それらが読まれるのを聞いて後に続いて英文を読む。</p> <p>・グループでミニポスターを書く。(清書)</p> <p>・めあてやグループ活動「ミニポスター作り」について振り返り、記入する。</p>	<p>※動詞「like」を使い「好きなケーキ」について伝えている。</p> <p>※「一言感想・質問」を入れた、2往復の対話をしている。</p> <p>・4線ワークシート</p> <p>◎読みやすい字で単語と単語の間にスペースを適切に置いて書いている。</p> <p>・ミニポスター用紙</p> <p>・振り返りカード</p>
第6時	<p>○Let's chant</p> <p>○「明野紹介」のリハーサル</p> <p>○振り返りカード</p>	<p>「明野紹介」で、自分の思いをもっと伝えるために工夫しよう</p> <p>・リズムに合わせてチャンツを言う。</p> <p>・作成したミニポスターを使い、グループで発表内容や役割分担を確かめたり練習したりする。</p> <p>・3組のグループで互いに発表し合い、アドバイスをし合う。その間、1グループずつリハーサルを行う。(ビデオ)</p> <p>・おすすめの場所や欲しい場所の理由について、「Denisa 先生からの質問」に答えられるように考える。</p> <p>・Denisa 先生に伝わるように工夫しながら練習する</p> <p>・めあてやグループでの「明野紹介」のリハーサルについて振り返り、記入する。</p>	<p>◎他者に配慮しながら、自分たちが住む地域について、自分の意見を発表している。</p> <p>・振り返りカード</p>
第7時	<p>○Let's chant</p> <p>○「明野紹介」</p> <p>○振り返りカード</p>	<p>Denisa 先生に明野を紹介しよう</p> <p>・リズムに合わせてチャンツを言う。</p> <p>・グループごとにミニポスターを見せながら、Denisa 先生に「明野紹介」をする。</p> <p>・発表後、Denisa 先生からの質問に答える。</p> <p>・めあてや「明野紹介」について振り返り、記入する。</p>	<p>◎他者に配慮しながら、自分たちが住む地域について自分の意見を発表している。</p> <p>※Denisa 先生からの「質問」の意味が分かり、答えている</p> <p>・振り返りカード</p>

7.本時案 (1/7 時)

(1)題材 “ I like my town.” 「自分たちの町・地域」 (6年 We Can! 2 Unit 4)

(2)ねらい 地域にはどのような施設があるか、ないかについてやり取りする。

(3)展開

分	児童の活動	指導者の活動と使用英語例	◎評価・準備物 ※検証の視点
2	1.Greetings	○挨拶をして、児童に気分を尋ねる。 ○本時の流れを確認する。	・ MENU
8	2.Small Talk ○指導者の話の内容をつかみ、ペアで「朝食に何を食べたか」伝え合う。	○「朝食に何を食べたか」の Small Talk を行う。 ・「朝食に何を食べたか」、ペアで取り組ませる。 【繰り返し・質問】を入れた、2 往復の対話を行わせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> S1:I ate rice and miso soup. S2:You ate rice and miso soup. What miso soup do you like? S1:I like Tofu. </div>	・裏技カード 1.2.5.6 ※動詞 [ate] を使い、朝食に何を食べたかを伝えている。 ※「繰り返し・質問」を入れる
5	3.Video Letter ○ビデオレターを視聴する。	○8 月に日本に来た ALT Denisa 先生からの「大分について教えて」というビデオレターを視聴し、Denisa 先生に明野を紹介することを確認する。 <div style="border: 2px solid orange; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;"> 明野は、どんな町かな </div> ○明野には、どんな施設があるか言わせる。	・ビデオレター
8	4.Let's Listen1 (pp.26-27) ○デジタル教材の音声を聞き、当てはまる絵を選ぶ。	○Let's Listen1 で、ある町について説明する音声を聞かせ、当てはまる絵を選び、番号を記入させる。 ・ p.26 と p.27 のそれぞれのページで 3 つの絵から 1 つを選ばせる。(2 問) ・聞き取った英語を発表させ、答え合わせをする。	・ We Can!2 ・デジタル教材
5	5. Let's play2 (p.28) ○ポインティングゲームをする。	○Let's play2 で、施設を表す語 (13 語) のポインティングゲームをさせる。 (station / library / park / aquarium / hospital etc.)	・ We Can!2
7	6. Let's play1 (p.27) ○町当てゲームをする。	○代表児童が町を 1 つ選び、他の児童は Do you have ~? と質問して、どの町を選んだか当てさせる。	◎どのような施設があるかやり取りしている。
5	7.Let's Read and Write ○ワードボックスから自分の町に合う施設を書き写す。	○ワークシートの単語を読んだ (言った) 後、ワードボックスから自分の町に合う施設を 1 語だけ書き写させる。We have (a park).	・ワークシート
5	8.Reflection time ○振り返りを書く。	○振り返りカードに記入させ、発表させる。 ・本時のめあてや「やり取り」を振り返らせる。	・振り返りカード (※)

〈 第 1 時の板書計画 〉

November 12th ☀ Tuesday	コンビニ アクロス エネオス 公園 交番	明野はどんな町かな	library	hospital	1 あいさつ 2 Small Talk 3 Video Letter 4 Let's Listen 1 5 Let's Play 2 6 Let's Play 1 7 Read & Write 8 ふり返り
1 対話始め			park	bookstore	
2 くり返し			department store	convenience store	
5 さらに質問			We have a park.		
6 対話終わり			We have _____.		

8. 本時における Small Talk について

(1) 本時の Small Talk の設定理由

第 1 時では、2 学期初めに学習した動詞の過去形「ate」を復習する Small Talk を行う。(3 学期 Unit7 で動詞の過去形の学習がある。)「食べ物」について考えると、子どもたちは自然と笑顔になり、自分のことを伝えたい気持ちが高まる。今日の朝食を話題にすることで、各家庭のスタイルや好みにより様々な料理が出てくることが期待できる。

ここでは、動詞を「ate」に限定する。動詞が「ate」に限定されることで、子どもたちは答えを考えることに集中できると思われる。また、「対話を続けるための基本的な表現」である「繰り返し・質問」を行わせることで、「2 往復の対話」を目指す。なお、「Did you ~?」はまだ学習していないため、対話始めの挨拶後、「I ate ~.」から対話を始める。

(2) 本時の Small Talk で目指す姿

- 動詞[ate]を使い、朝食に何を食べたかを伝えている。
- 「繰り返し・質問」を入れた、2 往復の対話をしている。
- We Can! 2 の既習ページや掲示物等から既習表現を思い出そうとしている。

第 6 学年外国語活動指導案④ (We Can! 2) 11 月 21 日 (木)


(1)題材 Unit 4 I like my town. 「自分たちの町・地域」 2/7 時

(2)ねらい 地域にある施設の名称について慣れ親しみ、自分が住んでいる地域にはどのような施設があるか、ないかについてやり取りする。

(3)展開

分	児童の活動	指導者の活動と使用英語例	◎評価・準備物 ※検証の視点
7	1.Greetings	○挨拶をして児童に気分を尋ね、本時の流れ確認。 ○アンケートと振り返りカードの説明をする。	・ MENU ・ アン振り返り
8	2.Small Talk ○指導者の話の内容をつかみ、ペアで「夕食に何を食いたいか」を伝え合う。 ※「一言感想」初めて	○「夕食に何を食いたいか」の Small Talk を行う。 ・「夕食に何を食いたいか」、ペアで取り組ませる。 【一言感想・質問】を入れた、2 往復の対話を行わせる。 S1:What do you want to eat for dinner? S2:I want to eat Ra-men. S1:Me, too. What Ra-men do you like? S2:I like tonkotsu soup.	・裏技カード 1.2.3.4.5.6 ※[want to eat] を使い、夕食に何を食いたいか伝えている。 ※「一言感想・質問」を入れる
5	3.集中力ゲーム(p.28) ○言われた施設名の順番でカードを並べる。	○指導者が言う複数の施設名を、ペアで言われた順にカードを並べる集中力ゲームに取り組ませる。 明野にはどんな場所があるかないかを言ってみよう	・児童用カード
3	4.Let's Read(p.32) ○デジタル教材の音声を聞き、読む。	○デジタル教材で音声を聞かせ、一緒に読む。 ・”We have a park. We don't have a library.”の 2 文を読めるようにする。	・ We Can!2 ・ デジタル教材
4	5. Let's Talk (p.28) ○明野にあるものとないものをペアで伝え合う。	○p.28 を見ながら、明野にあるものとないものをペアで伝え合わせる。 “We have ～. We don't have a ～.”	・ We Can!2 ・ 絵・4 線白版 ◎明野にあるものとないものについて話している
8	6. Let's Chant ○リズムに気を付けて、チャンツを言う。	○まず、チャンツを聞かせ、どのような音が聞こえたかを発表させる。聞こえた語を確認し、チャンツを一緒に言う。(聞く→前半→後半→カード)	・チャンツ ・絵カード ・4 線白版
5	7.Let's Write ○ワードボックスから自分の町に合う施設を書き写す。	○音声を聞きながら読んだ(言った)後、ワードボックスから自分の町に合う施設を 1 語だけ書き写させる。We don't have (a park).	・ワークシート (Unit4-2)
5	8.Reflection time ○振り返りを書く。	○振り返りカードに記入させ、発表させる。 ・本時のめあてや「やり取り」を振り返らせる。	・振り返りカード (※)

〈 第 2 時の板書計画 〉

11/21 		明野には、どんな場所があるかないかを言ってみよう		
Tuesday		convenience store	hospital	swimming pool
1 対話始め	That's nice.	We have ~ .		1 あいさつ 2 Small Talk 3 集中力ゲーム 4 Let's Read 5 Let's Talk 6 Let's Chant 7 Let's Write 8 ふり返り
3 一言感想	Me, too.			
5 さらに質問	Really?	We don't have ~ .		
6 対話終わり	Why?	station	amusement park	
	Do you like ~?			

8. 本時における Small Talk について

(1) 本時の Small Talk の設定理由

第 2 時では、2 学期に学習した「want to be」の復習として、「want to eat」を使った Small Talk を行う。(3 学期 Unit9 で「want to 不定詞」の学習がある。)「食べ物」について考えると、子どもたちは自然と笑顔になり、自分のことを伝えたい気持ちが高まる。食べたい夕食を話題にすることで、好みにより様々な料理が出てくるのが期待できる。

ここでは、動詞を「want to eat」に限定する。動詞が「want to eat」に限定されることで、子どもたちは答えを考えることに集中できると思われる。また、「対話を続けるための基本的な表現」である「一言感想・質問」を行わせることで、「2 往復の対話」を目指す。

(2) 本時の Small Talk で目指す姿

- 動詞[want to eat]を使い、夕食に何を食べたいかを伝えている。
- 「一言感想・質問」を入れた、2 往復の対話をしている。
- We Can! 2 の既習ページや掲示物等から既習表現を思い出そうとしている。


第 6 学年外国語活動指導案④ (We Can! 2) 11 月 22 日 (金)

(1)題材 Unit 4 I like my town. 「自分たちの町・地域」 3/7 時

(2)ねらい 地域にあって欲しい施設とその理由について伝え合う。

(3)展開

分	児童の活動	JTE の活動と使用英語例	ALT Denisa	◎評価・準備物 ※検証の視点
2	1.Greetings	○全体に挨拶をして、本時のめあてと流れを確認する。	○Greet the class. (the date, the day, weather)	・ MENU
13	2.Small Talk 指導者の話の内容をつかみ、ペアで「好きなカレー」を伝え合う。	○好きなカレーについての Small Talk を ALT と行う。 ・好きなカレーをペアで取り組ませる。【一言感想質問】をして、2 往復の対話を行わせる。	○ Do the demonstration of Small Talk. S1:What curry do you like? S2:I like seafood curry. S1:That's nice. Why? S2:I like Ebi.	※動詞 [like] を使い、好きなカレーについて伝えている。 ※2 往復の対話をしている。
5	3.デニサの話 ○デニサの話を聞く。	○デニサの話を聞く。	○Talk to students about your town. “We have ~. We don't have ~. I want ~. I like ~.”	◎デニサが欲しいと思う施設を聞き取っている
20	4. Let's Play3(p.30) ○ポインティングゲームをする。 ○ペアでそれぞれ好きな施設カードを持ち、欲しい施設とその理由を伝え合う。	○10 種類のことやものについて練習し、A の ~ing 形のポインティングゲームをする。 ・単語や文(What do you like? I like reading books.)で行う。 ○【一言感想】を入れて、対話させる。	○Let them practice 10 words. Do the Pointing game about 5 ~ings. ○Do a demonstration. S1:What do you like? S2:I like playing soccer. I want a big park. S1:That's nice.	◎欲しい施設とその理由を言っている。 ・児童用カード (11 枚)
5	5. Reflection time ○振り返りを書く。	○振り返りカード ・めあてや「やり取り」を振り返らせる。	○Please praise the class and give some comments.	・振り返りカード (※)

11/22  明野にあると楽しい場所について、伝え合おう

Friday

1 対話始め		reading	playing	jogging	
3 一言感想	That's nice.	shopping	swimming		
5 さらに質問	Me, too.				
6 対話終わり	Really?	roller coaster	Ferris wheel		
	Why?	animals	books	sea animals	
	Do you like ~?				

1 あいさつ
2 Small Talk
3 デニサの話
4 Let's Play3
5 ふり返り

第3時における Small Talk について

(1) 本時の Small Talk の設定理由

第3時では、単元のゴールである「町紹介」で使う動詞「like」と「カレー」を合わせた「What curry do you like? (好きなカレーは何?)」という Small Talk を行う。これは、本時 Let's Play3 で「like ~ing 形」のポインティングゲームがあるため、「like」を復習した方がよいと思われるからである。

ここでは、動詞を「like」に限定する。動詞が「like」に限定されることで、子どもたちは答えを考えることに集中できると思われる。また、「対話を続けるための基本的な表現」である「一言感想・質問」を入れることで、「2 往復の対話」を目指す。「一言感想」については、前時から始めたため、復習してから行う。

「カレー」は、種類が豊富であり、具材や辛さについてだけでなく、カレーパンやスープカレーなどに話を広げることできる。

(2) 本時の Small Talk で目指す姿

- 動詞「like」を使い、好きなカレーについて伝えている。
- 「一言感想・質問」を入れた、2 往復の対話をしている。
- We Can! 2 の既習ページや掲示物等から既習表現を思い出そうとしている。

第 6 学年外国語活動指導案④ (We Can! 2) 11 月 27 日 (水)

(1)題材 Unit 4 I like my town. 「自分たちの町・地域」 4/7 時

(2)ねらい 地域について話される英語を聞いて、その内容とそれについての意見を捉える。
自分たちが住む地域について自分の考えを話し、ミニポスターの文を考える

(3)展開

分	児童の活動	指導者の活動と使用英語例	◎評価・準備物 ※検証の視点
2	1. Greetings 「明野のおすすめの場所」について伝え合い、ミニポスターの文を考えよう	○全体に挨拶をして本時のめあてと流れを確認する	・ MENU
4	2. Let's Chant ○リズムに気を付けて、チャンツを言う	○チャンツを聞かせ、どのような音が聞こえたかを発表させる。聞こえた語を確認し、チャンツと一緒に言う。(聞く→カードで確認→2回言う)	・デジタル教材 ・チャンツ
5	3. Let's Watch and Think 1 (p.29) ○さきの町にある施設や欲しいと思う施設を聞き取り、表に記入する。	○登場人物(さき)が自分の町を紹介している様子を視聴し、紹介の仕方のイメージをもたせる。 Saki: I live in Yamanaka city. We have a new library. It's good. We don't have a convenience store. I want a convenience store in my town.	◎登場人物が欲しいと思う施設を聞き取り、表を作成している。
5	4. Activity 2 (p.32) ○誌面を見ずに登場人物が自分の町を紹介する音声を聞き、2回目からは誌面を見ながら聞く。3回目は、アンダーライン表示を見ながら聞く。	○登場人物の町紹介の音声を聞いたり視聴したりさせる。 ・まず、「テキスト非表示」で音声のみを聞かせる。 ・2回目は誌面を見ながら、音声を聞かせる。 ・3回目は「アンダーライン表示」にして、音声を聞かせる。	◎地域について書かれている英文を推測しながら読んでいる。
25	5. ミニポスター作り ○グループを作り、自分たちが紹介したい「明野のおすすめの場所」は、どうしておすすめなのか、その理由を伝え合う ○「明野にあるとうれしい場所」を個人で決め、その理由も考える。	○誌面にあるような文で「明野紹介」のミニポスターを作成することを伝える。 ・「明野のおすすめの場所」毎にグループを決める。 ・グループでどうしておすすめなのか、その理由を伝え合わせる。(ミニポスターやワークシートを参考に) “We have ~. I like ~.” (【繰り返し】または、【一言感想】を入れさせる。) →ワークシート記入 ・「明野にあるとうれしい場所」を個人で決めさせる 「don't have」と「want」は同じもの→ワークシート ・その理由も考えさせる。“I like”(グループで相談 OK) ・ワークシートを完成させる。(絵を描いてもよい)	・ワークシート (Unit 4-4) ※「繰り返し」または、「一言感想」を入れた1往復の対話をしている。 ・ワークシートの拡大コピー (クラス1枚)
4	6. Reflection time ○振り返りを書く。	○振り返りカードに記入させ、発表させる。 ・本時のめあてやグループ活動を振り返らせる。	・振り返りカード (※)

〈 第 4 時の板書計画 〉

11/27

Wednesday

「明野のおすすめの場所」について伝え合い、
ミニポスターの文を考えよう

1 あいさつ
2 チャンツ
3 Watch&Think
4 Activity
5 ミニポスター作り
6 ふり返り

1 対話始め	チャンツ	I like our library .	
2 くり返し		We don't have a department store .	
3 一言感想	さき	○ We have ~.	amusement park
6 対話終わり		◎ I want a ~.	stadium park convenience store swimming pool

「グループ分けの予定」

6の1

◎④奥山公園	1グループ
③コンビニ (ローソン&セブン)	1グループ
⑤明野アクロス (レストラン)	1グループ
⑨明野アクロス (本屋)	3グループ
⑦アサヒ温泉	2グループ
◎④コナミ	1グループ
合計	9グループ

6の2

⑥奥山公園	2グループ
⑤明野アクロス (洋服屋)	2グループ
③明野アクロス (雑貨屋)	1グループ
⑧明野アクロス (本屋)	2グループ
⑥アサヒ温泉	2グループ
合計	9グループ

第6学年外国語活動指導案④ (We Can! 2) 12月3日(火)

(1)題材 Unit 4 I like my town. 「自分たちの町・地域」5/7時



(2)ねらい 地域について話される英語を聞いて、その内容を捉える。

自分たちが住む地域について話したことを、目的意識をもって書く。

(3)展開

分	児童の活動	JTEの活動と使用英語例	ALT Denisa	◎評価・準備物 ※検証の視点
2	1.Greetings	○全体に挨拶をして、本時のめあてと流れを確認する。	○Greet the class. (the date, the day, weather)	・MENU
		明野を紹介するミニポスターを作ろう		
13	2.Small Talk 指導者の話の内容をつかみ、ペアで「好きなケーキ」を伝え合う。	○好きなケーキについてのSmall TalkをALTと行う。 ・好きなケーキをペアで取り組ませる。【一言感想質問】をして、2往復の対話を行わせる。	○Do the demonstration of Small Talk. S1:What cake do you like? S2:I like chocolate cake. S1:Me, too. Do you like chocolate? S2:Yes.	※動詞[like]を使い、好きなケーキについて伝えている。 ※2往復の対話をしている。
5	3. Let's Chant ○リズムに合わせて、チャンツを言う	○チャンツを聞かせ、チャンツを一緒に言う。 ・カードで確認して、複数回言わせる。	○Say the chant.	・デジタル教材 ・チャンツ
5	4. Activity2 (p.32) ○登場人物が自分の町を紹介する音声を聞き、後に続いて読む。	○登場人物の町紹介の音声を聞かせる。 ・2回目からは「アンダーライン表示」にし、後に続いて英文を読ませる。	○Read the text.	・デジタル教材
15	5.ミニポスター作り ○ワークシートを書く。 ○グループでミニポスターを完成させる。	・「明野にあるとうれしい場所」を個人で決めさせる 「don't have」と「want」は同じものにする→ワークシート ・その理由も考えさせる。 ”I like～.”(グループで相談OK) ・ミニポスターを完成させる。(写真を貼った後、絵もOK)	○Go to teacher's room (Students make the poster about Akeno for Denisa. It's secret.) (担任) ○グループを回り、アドバイスをする。	・ワークシート (Unit4-4) ◎単語と単語の間にスペースを適切に置いて書いている。 ・写真
5	5. Reflection time ○振り返りを書く。	○振り返りカード ・めあてやグループ活動を振り返らせる。		・振り返りカード (※)

〈 第 5 時の板書計画 〉

12/3		明野を紹介するミニポスターを作ろう
Tuesday		明野にあると楽しい場所について
What	 cake	do you like?
1 対話始め	That's nice.	We don't have ~ .
3 一言感想	Me too. Really?	I want ~ .
5 さらに質問	Do you like ~?	I like ~ .
6 対話終わり		

1 あいさつ
2 Small Talk
3 チャンツ
4 Activity 2
5 ミニポスター作り
6 ふり返り

第 5 時における Small Talk について

(1) 本時の Small Talk の設定理由

第 5 時では、単元のゴール「明野紹介」で使う動詞「like」を復習する。12 月に入り、クリスマスが近いこともあり、「What cake do you like? (何のケーキが好き?)」という Small Talk を行う。毎年、クリスマスの給食にセレクトケーキがあり、子どもたちは既に給食のケーキを選んでいるため、この時期は特に関心が高いと思われる。給食では数種類のケーキからセレクトするが、この Small Talk によりペアの本当に好きなケーキを知ることができると考えている。

動詞を「like」に限定することで、子どもたちは好きなケーキを考えることに集中できると思われる。また、「like」は何度も学習しており、慣れているため、「対話を続けるための基本的な表現」の中の「質問」を今回も入れて、「2 往復の対話」を目指す。その際、ペアの答えに反応する「一言感想」も入れることとする。

(2) 本時の Small Talk で目指す姿

- 動詞「like」を使い、好きなケーキとその理由を伝えている。
- 「一言感想・質問」を入れた、2 往復の対話をしている。
- We Can! 2 の既習ページや掲示物等から既習表現を思い出そうとしている。

12/4



Wednesday

「明野紹介」で、自分の思いをもっと伝えるために工夫しよう

もっと伝えるために、
どのような工夫が必要か…

表情・目線・声の大きさ
間をあける・ジェスチャー
覚える・絵や語句を加える など

「明野紹介」

- ・よく伝わるように、工夫しながら発表する。
- ・Denisa 先生から質問があるので、英語で答える。
- ・発表を聞くときは、Denisa 先生から、どんな質問をされているのか考えながら、他の班の発表を聞く。

MENU

- 1 あいさつ
- 2 チャンツ
- 3 「明野紹介」の
リハーサル
 - ・デモンストレーション
 - ・練習
 - ・発表・アドバイス
- 4 ふり返り

第6学年外国語活動指導案④⑥ (We Can! 2) 12月17日(火)

(1)題材 Unit 4 I like my town. 「自分たちの町・地域」7/7時

(2)ねらい 他者に配慮しながら、自分たちが住む地域について自分の考えを話す。

(3)展開

分	児童の活動	JTEの活動と使用英語例	ALT Denisa	◎評価・準備物 ※検証の視点
2	1. Greetings	○全体に挨拶をして、本時のめあてと流れを確認する。	○ Please greet the class.	・ MENU
<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">デニサ先生に明野を紹介しよう</div>				
5	2. グループリハーサル ○「明野紹介」の流れについて説明を聞く。 ○グループでリハーサルをする。	○「明野紹介」のやり方の説明をする。 ○グループで最後の練習をさせる。		・ビデオの設置
30	3. 「明野紹介」 ○グループごとにミニポスターを見せながら、Denisa先生に「明野紹介」をする。 ○発表後、Denisa先生からの質問に答える。 ○Denisa先生から、どんな質問をされているのか考えながら、他の班の発表を聞く。	○グループごとにミニポスターを見せながら、Denisa先生への「明野紹介」をさせる。	○Listen about Akeno introductions. ○Ask a question to each student. ex.) what do you like from the department store? Do you like ~? What sea animal do you like?	◎他者に配慮しながら、自分たちが住む地域について自分の意見を発表している。 ※Denisa先生からの「質問」の意味が分かり、答えている。
8	4. Reflection time ○振り返りを書く。 ○アンケートを書く。	○振り返りカードに記入させ、発表させる。 ・本時のめあてや「明野紹介」を振り返らせる。	○ Please praise the class and give some comments.	・振り返りカード(※) ・アンケート

〈 第 7 時の板書計画 〉

12/17



Tuesday

デニサ先生に明野を紹介しよう

「明野紹介」

- ① ミニポスターを見せながら、紹介する。
 - ・よく伝わるように、工夫しながら発表する。
(声の大きさ・ジェスチャー・表情・目線など)
- ② 発表後、デニサ先生からの質問に答える。(1人ずつ)
 - ・答えられない時、グループで協力して、ヒントを出し合う。

《聞くとき》

- ・デニサ先生がどんな質問をして、答えているのか、自分だったらどう答えるのかを考えながら、聞く。

MENU

- 1 あいさつ
- 2 リハーサル
- 3 「明野紹介」
- 4 ふり返りとアンケート

第 7 時「明野紹介」について

(1)本時の「明野紹介」の設定理由

第 7 時は、2 学期から新しく来た ALT の Denisa 先生に「明野紹介」をすることを設定している。「明野のおすすめの場所」と「明野があると嬉しい施設」について、今までに学習した既習表現を使って紹介する。

(2)本時で目指す姿

- Denisa 先生に伝わるように発表している。
- Denisa 先生からの質問に答えている。
- 興味をもって他の班の「明野紹介」を聞き、Denisa 先生からの質問を一緒に考えている。